

じゅんさい池みらいプロジェクトアンケート結果の考察

<東区役所南口エントランスでのパネル展（オープンハウス）でのアンケート> (N=36) P1-4

○対象：区役所に訪れた方（パネル展示を見ていた方、通路を通りがかった方、フリースペースで休憩していた方）に、担当職員が声掛けし、プロジェクト及びパネル内容に説明した後、アンケートの協力をお願いした。

○環境保全活動に係る考え方

外来植物、外来生物への対策については、「除去すべき」、「わからない」、「多額の経費をかけてまで除去の必要はない」の回答がだいたい同程度に分かれる。

「わからない」、「多額の経費をかけてまで除去の必要はない」と考える人に、理解の得られる経費の使い方や活動が求められる。

環境保全活動へのボランティア参加意向については、「参加したくない」、「わからない」が多いものの、「参加したい」との回答も20%程度ある。

募集のしかたや、参加しやすい活動にすることで、一定程度の参加者の確保が期待できるのではないかと。「参加したい」という方は環境保全またはじゅんさい池への関心があると考えられるため、単発のマンパワーとしてだけでなく、継続的に関わっていただけるような仕掛けが必要ではないかと。

○その他意見について

- ・楽しい催しやイベント、参加しやすい活動を求める声が複数あった。
- ・テレビ番組とのタイアップなど、インパクトの大きいPRをしてはどうかとの声が複数あった。
- ・環境保全に理解を示しつつも、税金を使うのであれば、子育てや生活に困る方などへの福祉を優先すべきとの声が複数あった。

<高校生の総合学習でのアンケート> (N=40) P5-7

○対象：東区内の高校生が区の仕事（事業）に係る総合学習のために訪れた際、担当職員が、プロジェクト内容を説明した後、アンケートの協力をお願いした。

○環境保全活動に係る考え方

外来植物、外来生物への対策、環境保全活動へのボランティア参加意向、今後の環境保全活動への考え方いずれも、「わからない」、「関心がない」という回答が多い。

環境保全をはじめ、じゅんさい池についてのわかりやすい情報発信など、関心をもってもらいきっかけづくりが必要と考えられる。

じゅんさい池を訪れた目的の中で、「学校の行事」との回答が7件（全回答数40件）

- ・外来種に関する考え方：除去すべき-0、除去の必要はない-0、
わからない-3、多額の経費をかけてまで除去の必要はない-4
- ・ボランティア参加意向：参加したい-0、わからない-5、参加したくない-2
- ・今後の環境保全活動：経費労力を投入して保つべき-2、保たなくてよい-5、わからない-0

地域学習の一環として、児童・生徒に関心をもって考えてもらう機会が一定数あることがわかる。価値や魅力のほか、課題をわかりやすく伝えるツールやはたらきかけが必要と考えられる。

環境保全活動へのボランティア参加意向については、「わからない」が70%と多いものの、「参加したい」との回答も6/40件（15%）ある。

募集のしかたや、参加しやすい活動にすることで、学生からの参加も期待できるのではないか。若い世代の担い手として、継続的に関わっていただけるようなはたらきかけも必要ではないか。

○その他意見について

- ・環境は保つべきだが、経費の規模による。多額であれば他のことにお金を使うべきだとの声が複数あった。

<じゅんさい池コース歴史文化まち歩きでのアンケート> (N=15) P8-9

○対象：地形、生きもの、植物、伝承等について専門家のガイドを聞きながらじゅんさい池周辺を歩くまち歩きの催し後、参加者にアンケートの協力をお願いした。

○環境保全活動に係る考え方

ボランティア参加意向：参加したい-40%、参加したくない-20%、わからない-40%

まち歩きへの参加者は、じゅんさい池に関心をもって申し込まれた方が多いと考えられるため、ボランティア参加意向は、オープンハウスアンケート及び高校生アンケートに比べ高い。一方、高齢の参加者も多かったため、手伝いたい年齢的に難しいとの声もあり、持続可能な活動のためには、若い世代へ関心をもってもらう必要がある。

○その他意見について

- ・関心や認知を広めるため、広報の強化を求める声が複数あった。

じゅんさい池みらいプロジェクトアンケート集計結果

【実施日】 R3.11.9～11.11

東区役所南口エントランスでのパネル展（オープンハウス）に合わせ実施

【方法】 担当職員によるインタビュー形式での調査（23人/36回答者による記入（13人/36人）

1. 性別

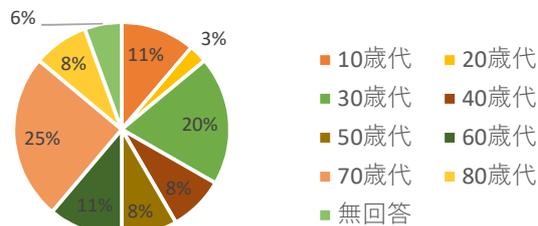
男	16
女	20
無回答	0
計	36

2. 年齢

10歳代	4
20歳代	1
30歳代	7
40歳代	3
50歳代	3
60歳代	4
70歳代	9
80歳代	3
無回答	2
計	36

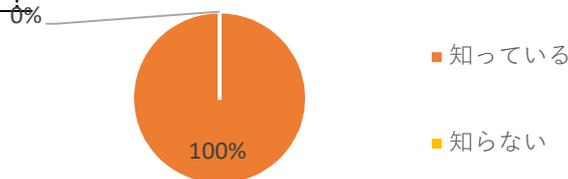
3. 居住地区

中地区	13	山の下、桃山、東山の下、下山
東地区	13	紫竹中央、木戸、牡丹山、大形
石山地区	5	江南、中野山、南中野山、東中野山
区外	1	
無回答	4	
計	36	



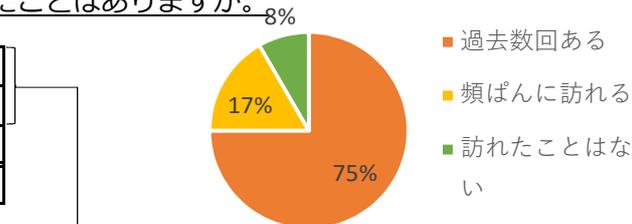
(1) じゅんさい池を知っていますか？

知っている	36
知らない	0
計	36



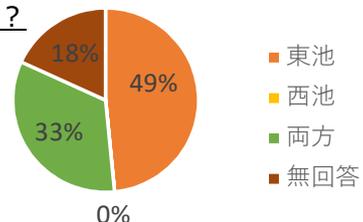
(2) これまでじゅんさい池を訪れたことはありますか。

過去数回ある	27
頻ぱんに訪れる	6
訪れたことはない	3
計	36



主にどちらの池に訪れますか？

東池	16
西池	0
両方	11
無回答	6



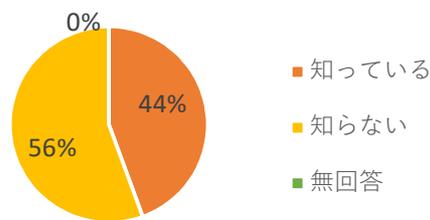
(3) 何の目的で訪れましたか？（複数回答可）

散策、ウォーキング	18
バードウォッチング	0
桜の鑑賞	25
ホテル観賞	12
自然観察（鳥・桜・ホテル以外）	6
その他	3
計	55



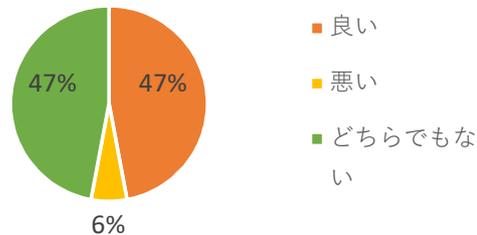
(4) 西池でジュンサイが生育していることを知っていますか？

知っている	16
知らない	20
無回答	0
計	36



(5) じゅんさい池への印象（イメージ）をお尋ねします。

良い	16
悪い	2
どちらでもない	16
無回答	2
計	36



具体的には？

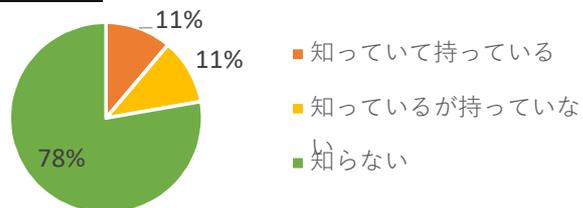
良い：自然豊か／東区では貴重な自然／桜、ホタル、鳥／皆様の手入れが行き届いており美しいです／貴重な自然／貴重な自然／木々に癒される／ホタルが継続困難なことを初めて知った／アップダウンがあり、歩くのにちょうどきれいなところ／きれいに整備されている。人が多いと感じる。／きれい 朝から運動している人がいてにぎやか 西池は風情があって良い

悪い：きたない

どちらでもない：ひとりで行くのは怖い／桜、ホタル 子どもには危ない／自然はあるがよく分からない／ホタルが見れる／

(6) 「じゅんさい池ガイドブック」を知っていますか？

知っていて持っている	4
知っているが持っていない	4
知らない	28
計	36



(7) 区では、地域住民と協働で池の環境保全活動を実施していますが、池に繁茂する外来植物である園芸スイレンや外来生物、飼育鯉の放流などの対応に苦慮しています。除去や駆除のためには、多額の経費が掛かることが予想されます。除去や駆除をすべきと思いますか？

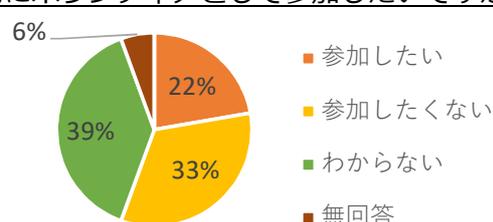
除去すべきだ	10
除去の必要はない	0
わからない	12
多額の費用をかけてまで除去の必要はない	12
無回答	2
計	36



(8) 池の環境保全活動を実施するためには、マンパワーも必要ですが足りていません。

園芸スイレンやヨシ刈り等環境保全活動にボランティアとして参加したいですか？

参加したい	8
参加したくない	12
わからない	14
無回答	2
計	36



(9) 環境保全活動ができない場合、現在の環境・景観を保つことが難しくなる可能性があります。今後の環境保全活動についてどうすべきと思いますか？

経費・労力を投入して保つべき	16
保たなくもよい	9
関心がない	6
無回答	5
計	36



保つべきと思うが経費による／経費・労力は可能な限りの整備を／経費によるかも。人の手のできる範囲くらい／予算
 ※無回答のうち3人は「わからない」と回答

(10)その他意見

・公園としてはきれいであった方がよい。佐潟とかは何か指定されているよね？じゅんさい池はそついつレベルのものなのか？

- ・自治会、ゴミ協に良い印象がない
- ・薄気味悪さがあり一人で行くのは怖い。みんなで歩けるガイドツアーなどには興味がある
- ・これまであまり馴染みがない。一生懸命やっている人には頭が下がる。
- ・テレビ番組の「池の水・・・」に頼んだらどうか。有名人が来れば市民も関心を持ちやすい。
- ・いつまでも都会の中であって美しい場であってほしいです。
- ・区役所の人がいっぱい来るところでPRをしてはどうか。区長への手紙などで意見をもらってはどうか。
- ・まちづくりの視点で通船川や周りの地域資源・歴史を総合的にやるべき。じゅんさい池にだけ毎年200万も300万もかけて、喜ぶのは周りだけ。全体で盛り上げないと。前にセミナーなど行ったが、同じ人ばかり。
- ・公園の管理は市の仕事でしょう。きれいな公園であってほしい。イベントや催しを多く企画してほしい。
- ・池の環境保全よりもホテル、花、桜への経費を優先してほしい。人々が楽しいと思えるものにお金をかけて。
- ・一生懸命やっているようだがあまり聞こえてこない。
- ・湯治場に行ったことがある。写真を撮りに行ったことがある。
- ・Sj-iGsおもしろいね。でも、税金は福祉や子育てにかけられるべき。食うに困る人が優先。
- ・環境のことはよく分からない。公園として利用できればよい。駐車場に入れなかったことがありそれ以来行ってない。前はたまに散歩に行っていた。
- ・東区のシンボルだと思う。大事にすべき。
- ・自然は大事だが、福祉・除雪・コロナ対策など暮らしに関わることの方が大事だと思う。
- ・楽しい公園だ
- ・除去の必要はありますが季節の物もあるので見て必要性を考えては
- ・「池の水全部抜く」に協力してもらおう。
- ・「池の水・・・」に応募して他からの関心を集めてはどうか。
- ・引っ越してきた人たちはそもそもじゅんさい池を知らない。知名度が上がったらまた意見が変わるかなと思います。
- ・ホテルやサクラの時期になると車がとめられないので改善してほしい。TVの力を借りてボランティア等のよびかけや色々な人の話を聞いてみたらどうでしょう。
- ・テレビの力を借りてみては？「池の水・・・」や新潟のTVなど。ボランティアを集めたら集まりそう。
- ・今回の話を通じてじゅんさい池のことを知ることができました。学校やテレビを通じて、まずは状況を知ってもらうことから始めた方がよいと思います。子どもがイベントとして参加しやすいところがあると触れるきっかけになるので
- ・八重桜が良い。自分たちの大事な財産。ボランティアも参加したい。

(8)ボランティア参加意向と (9) 今後の環境保全活動への考え方のクロス集計

		(8)ボランティア参加意向				
		参加したい	参加したくない	わからない	無回答	
(9)今後の環境保全活動	経費・労力を投入して保つべき	7	2	7	0	16
	保たなくてよい	1	5	3	0	9
	関心がない	0	3	3	0	6
	無回答	0	2	1	2	5
		8	12	14	2	36

○「経費・労力を投入して保つべき」と考える人のボランティア活動参加意向は「参加したい」と「わからない」に二分している
 ○「ボランティア活動に参加したくない」と考える人は、「保たなくてよい」と考える傾向にある

(7)園芸スイレン等の外来植物、外来生物の除去に関する考え方と、(8)ボランティア参加意向、(9)今後の環境への考え方のクロス集計

(7)除去すべきだ (N=10)		(8)ボランティア参加意向		
		参加したい	参加したくない	わからない
(9)今後の環境保全活動	経費・労力を投入して保つべき	4	1	5
	保たなくてよい	0	0	0
	関心がない	0	0	0
		4	1	5

○「除去すべき」と考える人は、「経費・労力を投入して保つべき」と考える傾向にある
 ○一方で、「経費・労力を投入して保つべき」と考えていても、自身のボランティア参加意向は「参加したい」と「わからない」に二分される

(7)多額の費用をかけてまで除去の必要はない (N=12)		(8)ボランティア参加意向		
		参加したい	参加したくない	わからない
(9)今後の環境保全活動	経費・労力を投入して保つべき	2	0	1
	保たなくてよい	1	2	2
	関心がない	0	2	0
	無回答	0	2	0
		3	6	3

○「多額の費用をかけてまで除去の必要はない」と考える人は、やや「保たなくても良い」と考える傾向が高い
 ○また、「多額の費用をかけてまで除去の必要はない」と考える人は、ボランティア活動には「参加したくない」と考える傾向にある

(7)わからない (N=12)		(8)ボランティア参加意向		
		参加したい	参加したくない	わからない
(9)今後の環境保全活動	経費・労力を投入して保つべき	1	1	1
	保たなくてよい	0	3	1
	関心がない	0	1	3
	無回答	0	0	1
		1	5	6

○園芸スイレンや外来種の除去について「わからない」と考える人は、ボランティア活動には「参加したくない」または「わからない」と答える傾向にある

居住地区と(7)外来植物、外来生物の除去に関する考え方、(9)今後の環境保全活動への考え方のクロス集計

中地区 (N=13)		(7)外来植物、外来生物の除去に関する考え方			
		除去すべきだ	多額の経費をかけてまで除去する必要はない	わからない	無回答
(9)今後の環境保全活動	経費・労力を投入して保つべき	4	2	0	0
	保たなくてよい	0	3	0	0
	関心がない	0	2	0	0
	無回答	0	0	0	2
		4	7	2	2

6
3
2
2
13

東地区 (N=13)		(7)外来植物、外来生物の除去に関する考え方			
		除去すべきだ	多額の経費をかけてまで除去する必要はない	わからない	無回答
(9)今後の環境保全活動	経費・労力を投入して保つべき	3	1	1	0
	保たなくてよい	0	2	3	0
	関心がない	0	0	2	0
	無回答	0	1	0	0
		3	4	6	0

○居住地区別では、中地区では、「多額の経費をかけてまで除去する必要はない」東地区と石山地区では、「わからない」と考える傾向が高い

5
5
2
1
13

石山地区 (N=5)		(7)外来植物、外来生物の除去に関する考え方		
		除去すべきだ	多額の経費をかけてまで除去する必要はない	わからない
(9)今後の環境保全活動	経費・労力を投入して保つべき	1	0	2
	保たなくてよい	0	0	1
	関心がない	0	0	1
		1	0	4

3
1
1

じゅんさい池みらいプロジェクトアンケート集計結果

【実施日】 R3.12.10

【方法】 区内高校の在学生

区職員がPJについて10分程度説明した後、アンケートを実施

1.性別

男	22
女	18
無回答	0
計	40

3. 居住地区

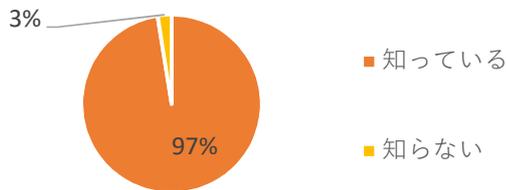
区内	24
区外	15
無回答	1
計	40

2.年齢

10歳代	40
無回答	0
計	40

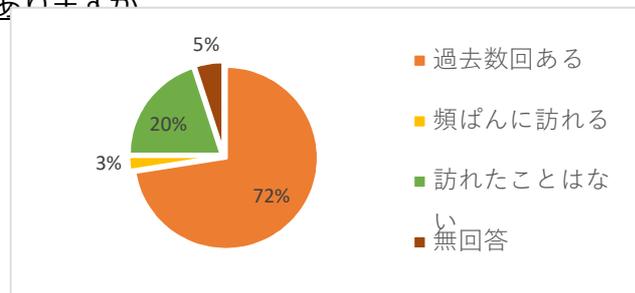
(1) じゅんさい池を知っていますか？

知っている	39
知らない	1
計	40



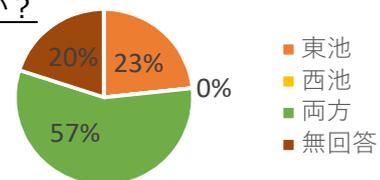
(2) これまでじゅんさい池を訪れたことはありますか？

過去数回ある	29
頻ぱんに訪れる	1
訪れたことはない	8
無回答	2
計	40



主にどちらの池に訪れますか？

東池	7
西池	0
両方	17
無回答	6



(3) 何の目的で訪れましたか？（複数回答可）

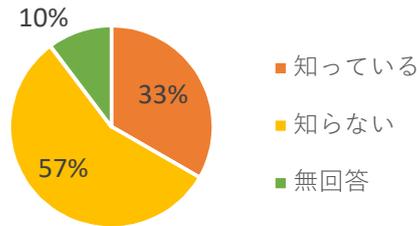
散策、ウォーキング	15
バードウォッチング	0
桜の鑑賞	5
ホテル観賞	7
自然観察（鳥・桜・ホテル以外）	5
その他	8
計	40



その他：「学校行事」との回答が7件

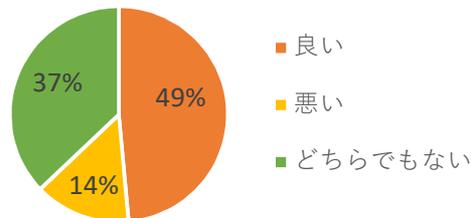
(4) 西池でジュンサイが生育していることを知っていますか？

知っている	13
知らない	22
無回答	4
計	39



(5) じゅんさい池への印象（イメージ）をお尋ねします。

良い	17
悪い	5
どちらでもない	13
無回答	4
計	39



具体的には？

良い：自然がたくさんあって他とは違う／歴史がある／桜がきれい／ホテルがきれい／誰でも入れる／草がしっかり整備されている

悪い：きたない／事件が起きたというウワサ／池の色が濁っているイメージ／

どちらでもない：きれいな場所もあれば汚い場所もある

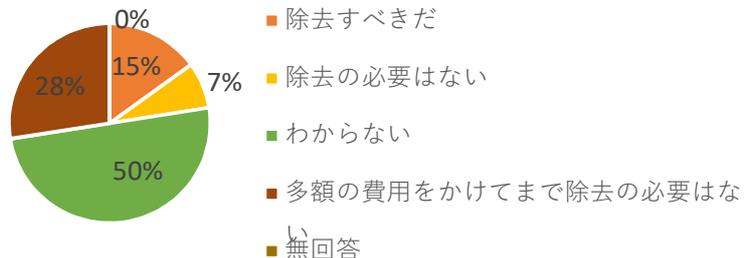
(6) 「じゅんさい池ガイドブック」を知っていますか？

知っていて持っている	5
知っているが持っていない	1
知らない	34
計	40



(7) 区では、地域住民と協働で池の環境保全活動を実施していますが、池に繁茂する外来植物である園芸スイレンや外来生物、飼育鯉の放流などの対応に苦慮しています。除去や駆除のためには、多額の経費が掛かることが予想されます。除去や駆除をすべきと思いますか？

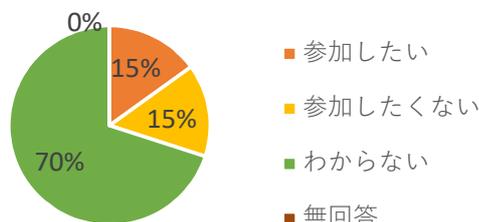
除去すべきだ	6
除去の必要はない	3
わからない	20
多額の費用をかけてまで除去の必要はない	11
無回答	0
計	40



(8) 池の環境保全活動を実施するためには、マンパワーも必要ですが足りていません。

園芸スイレンやヨシ刈り等環境保全活動にボランティアとして参加したいですか？

参加したい	6
参加したくない	6
わからない	28
無回答	0
計	40



(9) 環境保全活動ができない場合、現在の環境・景観を保つことが難しくなる可能性があります。今後の環境保全活動についてどうすべきと思いますか？

経費・労力を投入して保つべき	14
保たなくもよい	8
関心がない	18
無回答	0
計	40



多額の経費がかかるのであればその他のことにお金を使ってほしい／お金による／子育てや困っている人を優先してほしい

(8)ボランティア参加意向と (9) 今後の環境保全活動への考え方のクロス集計

		(8)ボランティア参加意向			
		参加したい	参加したくない	わからない	無回答
(9)今後の環境保全活動	経費・労力を投入して保つべき	6	2	6	0
	保たなくてよい	0	2	6	0
	関心がない	0	2	16	0
	無回答	0	0	0	0
		6	6	28	

○「ボランティアに参加したい」と考える人は、「経費・労力を投入して保つべき」と考えている
 ○ボランティア参加について「わからない」と答える人の多くは、「関心がない」と考える傾向にある

(7)園芸スイレン等の外来植物、外来生物の除去に関する考え方と、(8)ボランティア参加意向、(9) 今後の環境保全活動への考え方のクロス集計

(7)除去すべきだ (N=6)		(8)ボランティア参加意向		
		参加したい	参加したくない	わからない
(9)今後の環境保全活動	経費・労力を投入して保つべき	2	1	3
	保たなくてよい	0	0	0
	関心がない	0	0	0

(7)多額の費用をかけてまで除去の必要はない (N=11)		(8)ボランティア参加意向		
		参加したい	参加したくない	わからない
(9)今後の環境保全活動	経費・労力を投入して保つべき	1	0	1
	保たなくてよい	0	1	4
	関心がない	0	0	4
	無回答	0	0	0
				9

(7)わからない (N=20)		(8)ボランティア参加意向		
		参加したい	参加したくない	わからない
(9)今後の環境保全活動	経費・労力を投入して保つべき	3	1	2
	保たなくてよい	0	1	1
	関心がない	0	1	11
	無回答	0	0	0

14

じゅんさい池みらいプロジェクトアンケート集計結果

【実施日】 R3.11.14

【方 法】 歴史文化まちあるき じゅんさい池コースの参加者

1. 居住地区

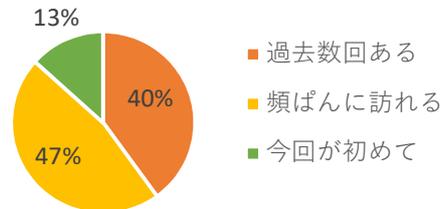
区内	11
区外	3
無回答	1
計	15

2. 年齢

50歳代	1
60歳代	4
70歳代以上	9
無回答	1
計	15

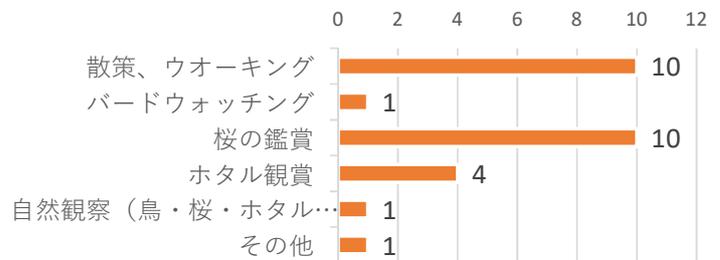
3. これまでじゅんさい池を訪れたことはありますか。

過去数回ある	6
頻ぱんに訪れる	7
今回が初めて	2
計	15



4. 何の目的で訪れましたか？（複数回答可）

散策、ウォーキング	10
バードウォッチング	1
桜の鑑賞	10
ホタル観賞	4
自然観察（鳥・桜・ホタル以外）	1
その他	1
計	25



その他：サークル活動

5. あなたにとって、じゅんさい池の魅力や価値はどんな点ですか？

- ・ 四季折々の自然、観察、鑑賞したり、俳句の素材になっている。
- ・ 成り立ち、どうやってできたかを知ること地質学地形学的にも貴重な公園だ
- ・ 貴重な自然、地形
- ・ 自然のまま
- ・ 自然が豊かで季節ごとに違った表情をみせる
- ・ 砂丘湖ということで魅力がある
- ・ 春夏秋冬楽しめる。今回のようによく説明してくれることを期待しています。身近にこんなに楽しめるところかあり

ありがたい。

- ・ 今回初めて歴史に触れられ、貴重な東区の遺産ではないかと思った。
- ・ 自然感、変に手が加わっていない
- ・ 自然が豊かで身近な場所
- ・ 日常のウォーキングコース
- ・ 昔、父の所有する家が松園にありました。新潟地震前は何度も来ました。

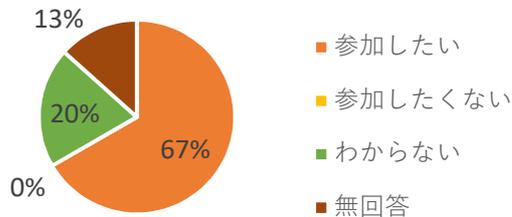
6.園芸スイレンやヨシ刈りのボランティア募集があれば参加したいですか？

参加したい	6
参加したくない	3
わからない	6
計	15



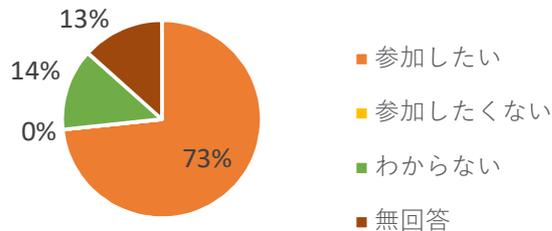
7.じゅんさい池に関するセミナーやワークショップがあれば参加したいですか？

参加したい	10
参加したくない	0
わからない	3
無回答	2
計	15



8.じゅんさい池でのまち歩きやフィールドワークがあれば参加したいですか？

参加したい	11
参加したくない	0
わからない	2
無回答	2
計	15



9.じゅんさい池の課題に関する意見、その他意見

- ・シダレザクラは、その時だけでなく年間を通した手入れが必要
 - 外来種でない本来のものは保護し、後世へ伝えてほしい。先人が残した遺産がもったいない
- ・価値や魅力が知られていない、関心が薄い、大人が良い手本とならなければならないのはもちろんだが、子どもへの教育大切
 - ・11/1～の東区役所南口のボードの展示を見に行きました。これからもこのような地道な広報活動が必要だと思いま
 - ・公費投入による保全
 - ・シダレザクラを再生させ、やがては桜の名所となるようにしてほしい。池だけでなく、トータルで魅力的な公園にしてほしい。
 - ・環境保全活動できることがあれば手伝いたい年齢的に無理かな
 - ・広報紙等で課題の発信と意見を求め、人々に知ってもらうことから始める。認知してもらうところから
 - ・もっと広報してボランティアや資金（募金）を集めたいですね
 - ・外来種対策を是非
 - ・昔の松だけの林を知っているの昔にに戻して欲しい